

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の子供たちとのふれあいの場を作り、ご父兄様とも交流を図り、もっと地域に浸透していく。	グループホームを拠点とした四世代交流ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校に働きかける。 ○四世代交流の環境作りをする。 ・・・夏休みを利用し、おやつ作り・懐かしいおもちゃ遊びを企画し、パンフレットを作成し、小学校に配布。子供たち・両親・祖父母・入居者との交流を図る。 ○小学校の行事に参加する。 	12 か月
2	40	献立・買い物・調理・食事・後片付けの流れを、入居者の皆様が協力し実行でき、もっと入居者を主体とした支援ができる。	一人ひとりのできる力を出し合って協力しながら、その一連の流れを行うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○入居者の皆様が相談して協力し行えるよう、職員はできる限り見守りに徹し、できない部分だけの支援を行う。 ○『おべんとうの日』を作る。 ・お弁当を提案し、外出等の話を楽しみながら食事作りができるよう支援する。その後は、外出等の希望に添った支援を行う。 	6 か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。